

経営体育成支援事業目標達成状況報告書(3年度目)

都道府県名	市町村名	地区名	事業実施年度	目標年度	事業実施主体
北海道	シホロチヨウ 士幌町	ナオトフケ 中音更	平成26年度	平成28年度	士幌町

I 地区の成果目標

(単位:経営体、%)

項目	目標 達成状況(上段:計画、下段:実績)			3年度目 達成状況 (%)
	1年度目	2年度目	目標年度 (3年度目)	
① 経営面積の拡大	0 0	1 1	2 0	0%
② 耕作放棄地の解消				
③ 農業の6次産業化				
④ 農産物の高付加価値化	0 0	1 1	1 0	0%
⑤ 農業経営の複合化				
⑥ 経営コストの縮減	0 0	1 1	1 1	100%
⑦ 輸出				
⑧ 農業経営の法人化				
⑨ 雇用				

II 経営体の成果目標

No	対象経営体名	項目	現状	目標 達成状況(上段:計画、下段:実績)			3年度目 達成状況 (%)	実績を確認した 資料名等
				1年度目	2年度目	目標年度 (3年度目)		
1	A	経営面積の拡大(ha)	58.4 (自50.3借8.1)	58.4 (50.3+8.1)	58.4 (50.3+8.1)	59.4 (50.3+9.1)	40.0%	・農地台帳
				58.4 (50.3+8.1)	58.8 (53.9+4.9)	58.8 (53.9+4.9)		
		農産物の高付加価値化 (小豆の等級)	3等,4等	3等,4等	3等以上	3等以上 作付けなし	-	-
2	B	経営面積の拡大(ha)	40.8 (自36.2借4.6)	40.8 (36.2+4.6)	43.8 (36.2+7.6)	43.8 (36.2+7.6)	0.0%	・農地台帳
				40.8 (36.2+4.6)	40.8 (36.2+4.6)	40.8 (36.2+4.6)		
		経営コストの縮減 (総経営費/総収入)	0.71	0.71	0.69	0.69	350.0%	・所得税申告決算書
				0.71	0.64	0.64		

III 達成状況に関する事業実施主体の所見(評価)

3年度目は、地区の成果目標2項目「経営面積の拡大(0%)」「農産物の高付加価値化(0%)」が目標を達成することができなかった。
 ・「経営面積の拡大」は農地取得を希望しているが農地の出し手が少なく調整がととなわなかったため、2経営体で目標達成に至らなかった。目標を達成できるよう、引き続き農業委員会等の関係機関との連携や、近隣町村の離農等の情報収集し平成30年度での農地取得を目指す。
 ・「農産物の高付加価値化」は1経営体において、小豆価格相場の低下により、28年度は経営維持を優先し作付を休止。29年度に作付を再開(4.4ha)し、品質向上を念頭に関係機関と連携しながら目標達成を目指す。